

(様式2)




2021年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

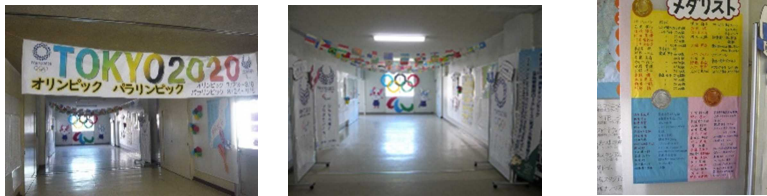

事業実施報告書

I	スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
II	マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III	スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV	日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V	スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 静岡県 】

学校名【 裾野市立東小学校 】

1 実践テーマ	①・II・③・IV・⑤(複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	全校児童 620人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (学級活動 「挑戦する心」) ② 行事名 () ③ その他 (オリ・パラ関連情報の展示コーナー設置) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 (自転車競技日本代表選手応援プロジェクト)
4 目標 (ねらい)	・パラリンピアンとの体験談を聞くことで、障がいに対する理解を深めるとともに、目標に向かって努力する大切さや自分の今後の生き方について考えるきっかけを作る。 ・地元で開催される自転車競技への機運醸成活動に参加することを通して、スポーツへの興味や関心を高める。
5 取組内容	(1) 学級活動「挑戦する心」 <対象：5年生> ・裾野市からの紹介で「パラサイクル講演会」として11月15日に実施。当日の講演者として藤井美穂さんに来校していただいた。  (2) 「自転車競技日本代表選手応援プロジェクト」への参加 7月実施 <対象：3年生以上> ・日本代表選手にむけたメッセージカードの作成   (3) オリ・パラ関連情報の展示コーナー設置

	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から取り組んでいた関連情報の展示をバージョンアップ。オリ・パラ終了後、メダリスト情報などを新たに付け加えていった。  <ul style="list-style-type: none"> ・聖火ランナーを努めた保護者や地域住民の協力を得て、聖火トーチの展示を行った。 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でのオリンピック・パラリンピック開催となり、盛り上がりには欠けることが予想されたが、できる範囲で活動したことで、オリ・パラだけでなく、スポーツ全般への興味・関心を高めることにつながった。 ・「パラサイクル講演会」を通して、参加した5年生は、挑戦する気持ちの大切さを実感するとともに、共生社会についての理解を深めることができた。 ・聖火トーチの展示協力については、学校がオリ・パラ推進校であることを把握していた保護者からの申し出であり、オリ・パラを介して「子供たちのためにできることを」という新たなつながりを持つことができた。
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き、展示物の製作や展示の作業は、本校家庭教育学級生が中心となって行った。家庭教育学級生は保護者の一部ではあるが、携わった方から、興味・関心が多く保護者へ広がっていくことも期待した。 ・地域学校協働本部事業の一つとして取り組んだこともあり、地区区長会が主催する「私たちの活動紹介展」にオリ・パラコーナーの展示物を出品し、オリ・パラ活動の地域発信を計画した。(新型コロナウイルス感染症の影響で写真展は2年連続中止になった。) ・本校がオリ・パラ推進校ということで、裾野市オリ・パラ推進室から様々な情報提供があり、子供たちにとって有益な情報を積極的に発信した。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、教育計画を変更せざるを得ない状況が続いた。当初予定していた講師との日程が噛み合わなくなり、実技交流会は実現できなかった。コロナ禍での講師を招いての活動には課題が残った。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響で計画していた事業がほとんどできなかった。講師として予定していた方との縁を大事にして、来年度以降に学校独自の事業として、オリンピック、パラリンピックとの交流が図れる場を作っていきたい。

